



桜は神様が降りてくる
目印だった？

「サクラ」という名前の語源には
素敵な説があります

「サ」…田んぼの神様

「クラ」…神様が座る場所

つまり、桜は田んぼの神様が
山から降りてきて、春に宿る木
と考えられていたそうです

昔の人は、神様をもてなすために
宴会（お花見）をしていました